08/09/11 近畿大学医学部附属病院

「早産児のディベロプメンタルケア」

聖隷クリストファー大学大学院 大城 昌平

The Challenge

Developmental Problems (Als, 2007)

12 - 32 % Cerebral Palsy/Severe Developmental Disabilities

05 - 25 % Visual Impairments

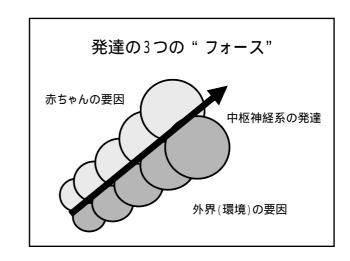
05 - 12 % Hearing Impairments

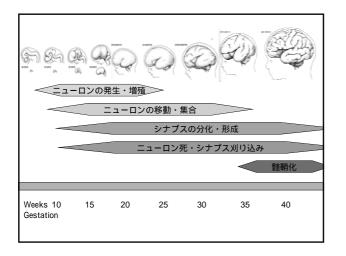
20 - 30 % Attention Deficit/Hyperactivity Disorder

> 50 % Learning Disabilities, Need for Special Education Assistance/School Failure, Emotional and Adaptation Problems

1.神経系の発達とDC

母体内胎児と早産児の環境





Human Neuro-Sensory Development

Sequential Pattern of Sensory Development	Post Menstrual Weeks
Skin (Touch)	7.5 - 18
Taste and Smell	12 - 14
Audition	18 - 35
Postural tone and Movement	20 - 25
Vision	38 - 2y CA

Jean-Pierre Lecanuet, Benoist Schaal, Eur.J. Obstet. Gynecol. Repr. Biol. 68 (1996)1-23

2 . Developmental Care: DC

- ●脳を守り,育むケア:DC
- ●DCの思想:

"こころ"を持った"人"としての早産児

DCの思想:

こころを持った"人"としての早産児

- ●行動によって"こころ"を伝える(こころの起源)
- ●他者の愛情と暖かい"こころ"によって, "こころ"は育つ(鏡像関係)
- ●赤ちゃんは,ケア提供者の鏡でもある (内省プロセス)

DCの構造

1) Individualize care: 個別性

2) Cue-based care: 行動観察

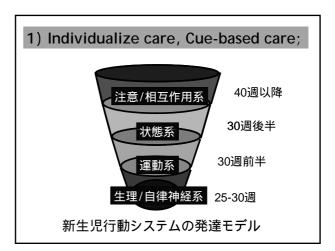
3) Developmental care: 環境とケア方法の検討

4) Family centered care: 家族中心のケア

5) Collaborative care: 協働によりケア:

NIDCAP:

Neonatal Individualized Developmental Care Assessment Program



●行動合図

安定行動 (stable sign)

- ◆注意/相互作用系 ◆意識の状態系
 - ◆運動系
 - ◆自律神経系

ストレス行動 (stress sign)

■自律神経系:

- ◆呼吸
- ◆皮膚の色
- ◆消化器官
- ◆神経系反応(モロー,振戦)

■運動系:

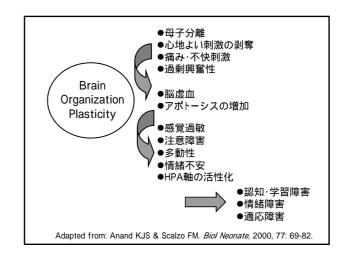
- ♦筋緊張
- ◆姿勢
- ◆自発運動

■状態系

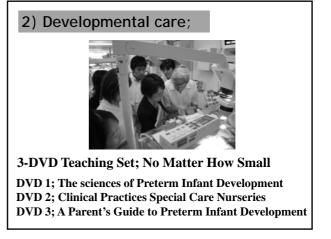
- ◆範囲
- ◆安定性
- ◆変化性
- ◆自己調整
- ◆介入の必要度

■注意/相互作用系:

- ◆下部システムの安定
- ◆表情
- ◆敏活さ
- ◆注意集中
- ◆反応(眼球,頭部の運動)

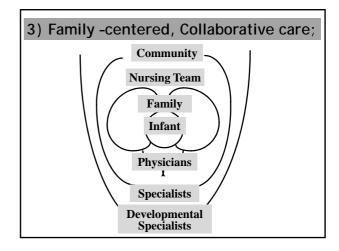






Developmental careの要点

- ●一人ひとりの赤ちゃんは異なる
- ●行動観察が赤ちゃんを理解するためのキーとなる
- ●行動合図をケア指針として活用する
- ケアは赤ちゃんの行動合図を見極めながら,ゆっくり, やさしく,しっかりと行う
- ●ストレスの緩和(包み込みcontaining, ポジショニング)
- ●心地よい感覚刺激(タッチケア,カンガルーケア,吸啜)
- ●環境(音,光,ベッドスペース)



- ●赤ちゃんは"こころ"を持った人間的,個性的な存在:愛情ある暖かなケアが暖かな"こころ"を育む
- ●NICUの環境やケアが赤ちゃんの 発達予後に関係する:かけがえの ない脳,脳を守り,育むケア
- ●赤ちゃんの示す行動が赤ちゃん の発達,ケアの指標となる:行動 観察に基づくケア
- ●家族, スタッフの協働によるケア: 協働モデル

